

Bluetooth インターフェイス
モバイルバーコードスキャナ
CM-601BT
Bluetooth 接続手順書



AIMEX Corporation

CM-601BT:201902061

はじめに

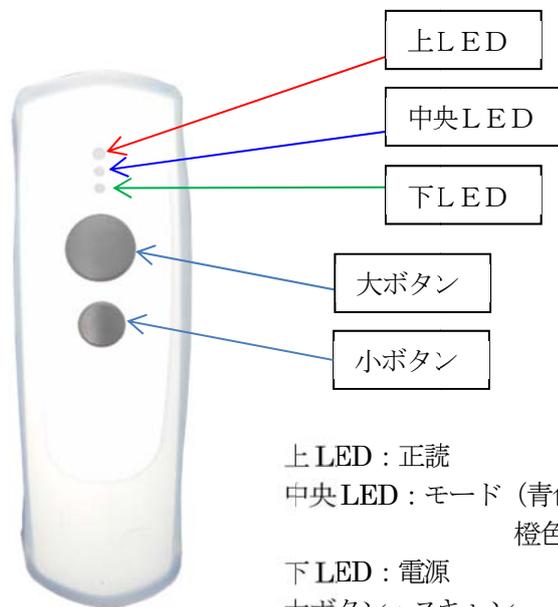
本書は、CM-601BT とパソコン、スマートフォン、タブレットなどと Bluetooth 接続を行うための説明書です。本書では、USB Bluetooth アダプタを使用したパソコン、Bluetooth 無線搭載スマートフォン、Bluetooth 搭載 iPhone を接続先機器として説明をします。その他の機器につきましては、機器付属のマニュアル等をご参照ください。

使用構成：

1. CM-601BT Bluetooth モバイルスキャナ
2. BT-Micro4 プラネックスコミュニケーションズ株式会社製 Motorola 社製 Bluetooth チップ
Bluetooth 4.0 + EDR/LE 802.11 Co-existence 対応
※コンピュータは Windows 7 32bit OS および Windows 8 32bit OS を使用します。
3. XPERIA SONY 携帯電話 Android 7.0
Bluetooth 4.0 + EDR
4. iPhone 5S アップル社製
Bluetooth 4.0
5. SKT330 for Win Windows OS 用キーボードインターフェイス ドライバソフト
6. SKT330 Android OS 用キーボードインターフェイス ドライバソフト

※各機種の詳細につきましては、機器付属のマニュアルでご確認ください。

※本書は、各機器との Bluetooth 通信を保証するものではありません。ご使用環境によっては正常に Bluetooth 通信ができないこともあります。



上LED：正読
中央LED：モード（青色：Bluetooth/緑色：USB
 橙色：メモリ）
下LED：電源
大ボタン：スキャン
小ボタン：ファンクション（電源/メモリ消去/
 ペアリング）

注 意：

上LED がオレンジ色に点滅する場合には、メモリモードになっていますので必ず Bluetooth モードに変更してください。

①設定開始



②Bluetooth モード



目 次

1. コンピュータとの接続方法	1
1-1. Windows 7 コンピュータとの SPP 接続	1
1-1-1. Bluetooth 設定	1
1-1-2. SKT330 for Win の起動と設定	2
1-1-3. ペアリングの開始	3
1-2. Windows 7 コンピュータとの SPP AUTO 接続	6
1-2-1. Bluetooth 設定	6
1-2-2. SKT330 for Win の起動と設定	7
1-2-3. ペアリングの開始	8
1-3. Windows 7 コンピュータとの HID 接続	10
1-3-1. Bluetooth 設定	10
1-3-2. ペアリングの開始	11
1-3-3. ペアリング検出	11
1-4. Windows 8 コンピュータとの SPP 接続	14
1-4-1. Bluetooth 設定	14
1-4-2. SKT330 for Win の起動と設定	15
1-4-3. ペアリングの開始	16
1-5. Windows 8 コンピュータとの SPP AUTO 接続	19
1-5-1. Bluetooth 設定	19
1-5-2. SKT330 for Win の起動と設定	20
1-5-3. ペアリングの開始	21
1-6. Windows 8 コンピュータとの HID 接続	23
1-6-1. Bluetooth 設定	23
1-6-2. ペアリング開始	24
1-6-3. ペアリング検出	24
2. Android 端末との接続方法	26
2-1. Android 端末との SPP 接続	26
2-1-1. SKT-330 およびユーティリティのインストール	26
2-1-2. SKT330 の選択	27
2-1-3. 入力方法の切替	29
2-1-4. ペアリングの準備	30
2-2. Android 端末との SPP マスタ AUTO 接続	34
2-2-1. SKT-330 およびユーティリティのインストール	34
2-2-2. SKT330 の選択	35
2-2-3. 入力方法の切替	37
2-1-4. ペアリングの準備	38
2-3. Android 端末との HID 接続	41
2-3-1. Bluetooth 設定	41
2-3-2. ペアリングの開始	42
3. iOS 端末との接続方法	44
3-1-1. ペアリングの開始	44
3-1-2. Bluetooth 設定	44
3-1-3. 文字間遅延時間設定	46
4. 受信ユニット BTR-UK3 との HID 接続方法	47
4-1-1. BTR-UK3 モード設定	47
4-1-2. Bluetooth 設定	47
4-1-3. ペアリングの開始	47
5. 初期状態	49

6. その他設定	49
6-1. Bluetooth HID キーボード設定	49
6-2. バイブレータ	49
6-3. メモリモード設定	50
6-4. メモリモード切替	50

1. コンピュータとの接続方法

市販のUSB Bluetooth アダプタまたは内蔵Bluetooth ユニットの搭載したコンピュータとの接続手順を説明します。

市販の **USB Bluetooth アダプタ** をご使用の場合には、メーカーより提供しているドライバのインストールを事前に行ってください。

CM-601BT は、コンピュータとの Bluetooth 接続方法（プロファイル）が2通りあります。

- ・ SPP（Serial Port Profile） シリアル通信入力
- ・ HID（Human Interface Device Profile） キーボード入力

1-1. Windows 7 コンピュータとの SPP 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。

初期状態以外の場合に下記の設定コードをスキャンしてください。

CM-601BT を Bluetooth SPP マスタモードに設定

① 設定開始



② Bluetooth SPP マスタ



③ 設定終了

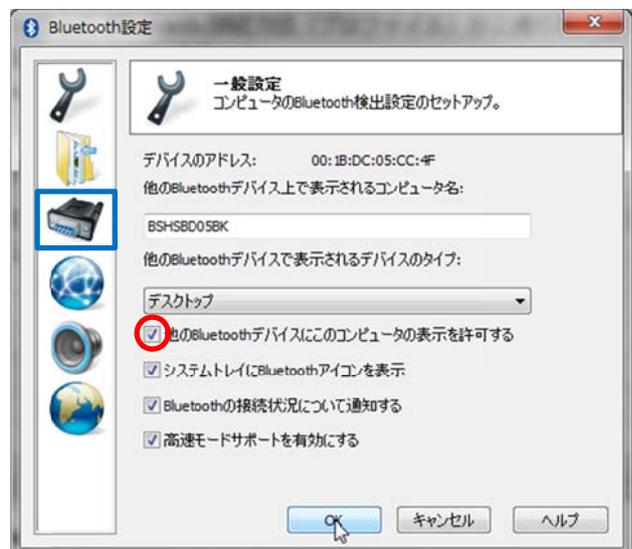


PC 右下のアイコン インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。

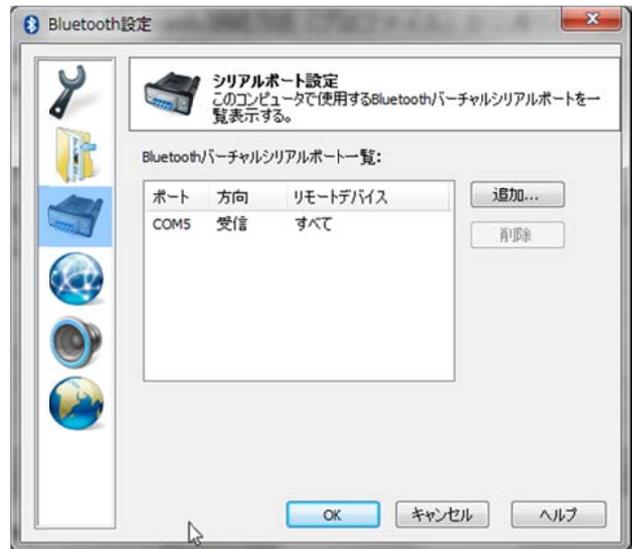


1-1-1. Bluetooth 設定

- Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」をクリックしてください。
- 表示された Bluetooth 設定画面の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」にチェックを入れてください。
- 左側アイコン群より青枠の RS232C（DB9）コネクタをクリックします。



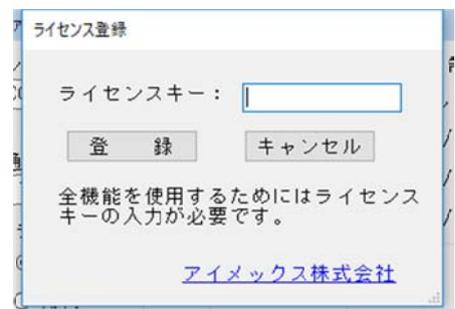
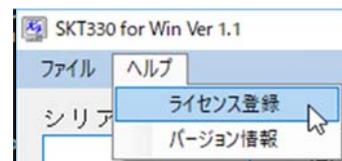
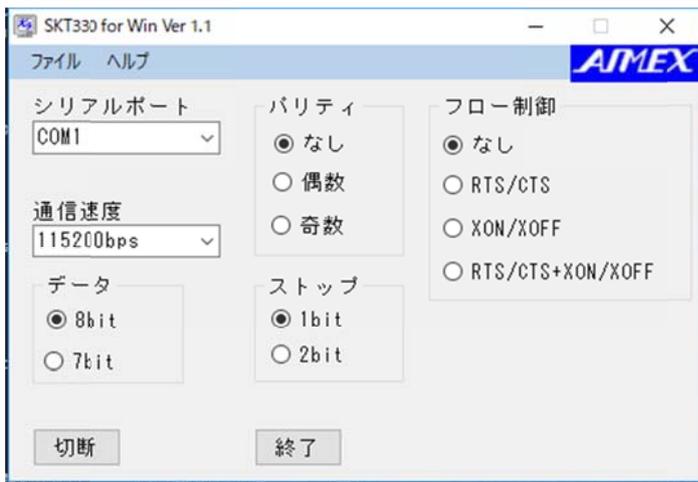
- d) Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加...」をクリックしてポート番号を表示させてください。
※コンピュータの環境によってポート番号（右図 COM5）5番は異なります。
- e) 「OK」をクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。



1-1-2. SKT330 for Win の起動と設定

「SKT330 for Win」は、下記サイトの「キーボードエミュレーション」項目よりダウンロードできます。
<https://www.aimex.co.jp/software>

- a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win Ver1.10」をクリックして起動します。
- b) インジケータ内に赤丸印の SKT330 アイコンの存在を確認してください。
- c) インジケータ内に赤丸印の SKT330 アイコンを右クリックして表示されるメニューより「設定画面」をクリックします。



- d) メニューの「ヘルプ」をクリックして「ライセンス登録」をクリックします。
- e) ライセンスキーを入力して「登録」をクリックします。
※ライセンスキーは、CM-601BT 購入ユーザ様のみ公開しています。

f) パラメータ設定を行うために「切断」をクリックします。

- ①シリアルポート：COM で表示された番号
- ②通信速度：115200bps
- ③データ：8 ビット
- ④パリティ：Even (偶数)
- ⑤ストップ：1 ビット
- ⑥フロー制御：なし
- 《ライセンス登録後表示》
- ⑦伝送手順：ACK/NAK 手順 STX/ETX
- ⑧Suffix：終端キーに Enter を設定



g) 「接続」をクリックします。

1-1-3. ペアリングの開始

a) 接続先端末の Bluetooth アドレスを登録します。

- ① BT アドレス登録バーコードをスキャンします。



または設定コードを使用して登録

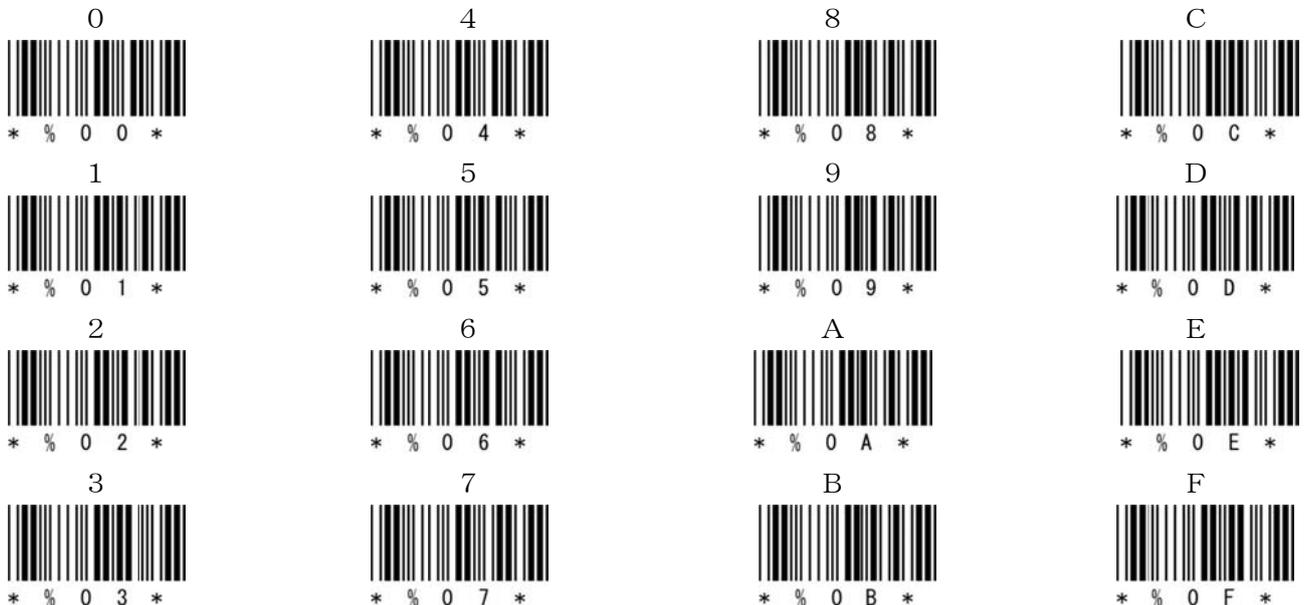
- ① 設定開始



- ② 接続先 Bluetooth アドレス設定



- ③ アドレス (16進数12桁 0~F)



CM-601BT

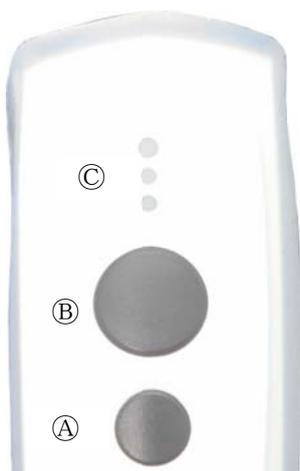
④ 保存



⑤ 設定終了



b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



①



②



または、ボタンを使用して開始

小ボタン④を押し続けて

中央LED ③が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら

大ボタン⑤を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら

小ボタン④、大ボタン⑤の両ボタンを離します。

c) Bluetooth アドレスを登録した端末に「SmartBT」デバイスが表示されたら、「OK」をクリックします。



d) ペアリングが成功すると中央LEDが長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。

※ペアリングに失敗しますと ビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作でCM-601BT とコンピュータのSPP接続は終了いたしました。

CM-601BT

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 for Win を起動してください。

【 注 意 】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win を起動しませんでしたとメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win は起動しないでください。シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

1-2. Windows 7 コンピュータとの SPP AUTO 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。

CM-601BT を Bluetooth SPP マスタ AUTO モードに設定

① 設定開始



② Bluetooth SPP マスタ AUTO



③ 設定終了

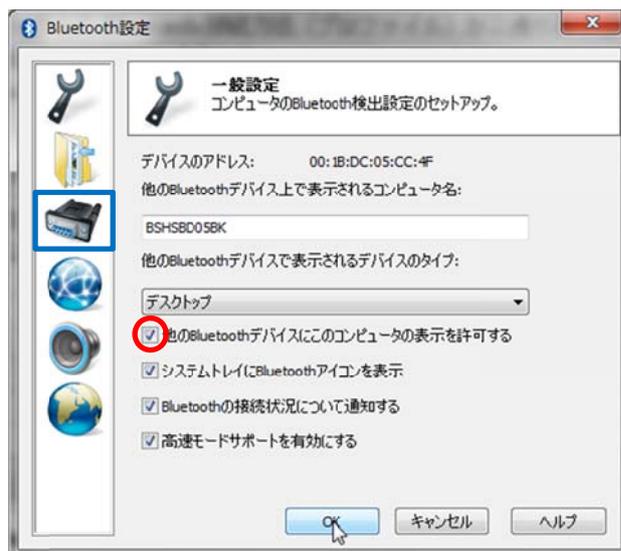


右図のインジケータ内に Bluetooth (赤丸) アイコンの存在を確認してください。



1-2-1. Bluetooth 設定

- Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」をクリックしてください。
- 表示された Bluetooth 設定画面の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」にチェックを入れてください。
- 左側アイコン群より青枠の RS232C (DB9) コネクタをクリックします。



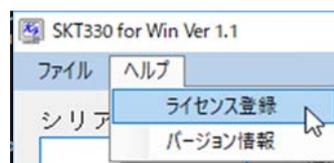
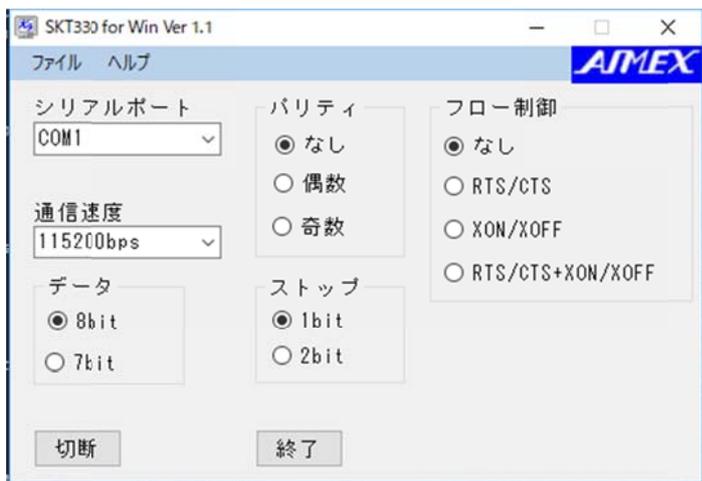
- d) Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加...」をクリックしてポート番号を表示させてください。
※コンピュータの環境によってポート番号（右図 COM5）5番は異なります。
- e) 「OK」をクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。



1-2-2. SKT330 for Win の起動と設定

「SKT330 for Win」は、下記サイトの「キーボードエミュレーション」項目よりダウンロードできます。
<https://www.aimex.co.jp/software>

- a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win Ver1.10」をクリックして起動します。
- b) インジケータ内に赤丸印の SKT330 アイコンの存在を確認してください。
- c) インジケータ内に赤丸印の SKT330 アイコンを右クリックして表示されるメニューより「設定画面」をクリックします。



- d) メニューの「ヘルプ」をクリックして「ライセンス登録」をクリックします。
- e)
- f) ライセンスキーを入力して「登録」をクリックします。
※ライセンスキーは、CM-601BT 購入ユーザー様のみ公開しています。

CM-601BT

g) パラメータ設定を行うために「切断」をクリックします。

- ①シリアルポート：COM で表示された番号
- ②通信速度：115200bps
- ③データ：8 ビット
- ④パリティ：Even (偶数)
- ⑤ストップ：1 ビット
- ⑥フロー制御：なし
- 《ライセンス登録後表示》
- ⑦伝送手順：ACK/NAK 手順 STX/ETX
- ⑧Suffix：端末キーに Enter を設定



h) 「接続」をクリックします。

1-2-3. ペアリングの開始

a) 接続先端末の Bluetooth アドレスの登録不要で、端末に「SmartBt」デバイス名を表示します。

b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタン④を押し続けて

中央 LED ③が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら

大ボタン⑤を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら

小ボタン④、大ボタン⑤の両ボタンを離します。

c) Bluetooth アドレスを登録した端末に「SmartBT」デバイスが表示されたら、「OK」をクリックします。

d) ペアリングが成功すると中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。

※ペアリングに失敗しますと ビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。



以上の操作で CM-601BT とコンピュータの SPP 接続は終了いたしました。

CM-601BT

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 for Win を起動してください。

【 注 意 】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win を起動しませんでしたとメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win は起動しないでください。シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

1-3. Windows 7 コンピュータとの HID 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

CM-601BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

③ 設定開始



④ Bluetooth HID



③ 設定終了

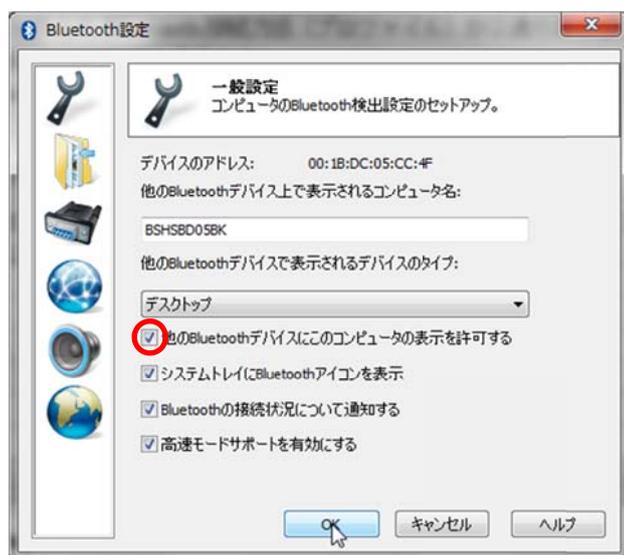


PC 右下のアイコン インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。



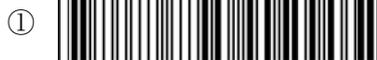
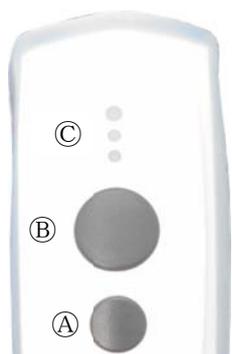
1-3-1. Bluetooth 設定

- Bluetooth アイコンを**右クリック**して表示されるメニューより「Bluetooth 設定」をクリックします。
- 表示された Bluetooth 設定画面の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」にチェックを入れます。



1-3-2. ペアリングの開始

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタン④を押し続けて

中央LED ③が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら

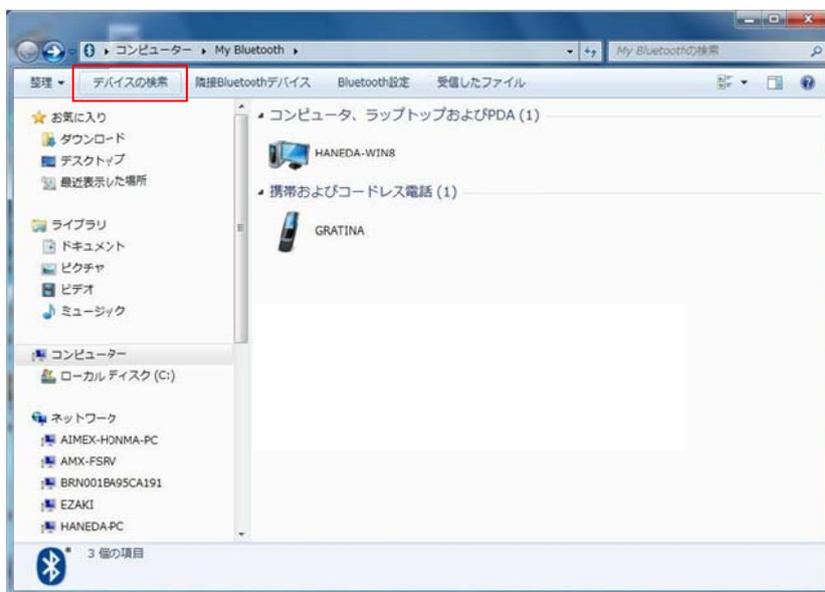
大ボタン⑤を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら

小ボタン④、大ボタン⑤の両ボタンを離します。

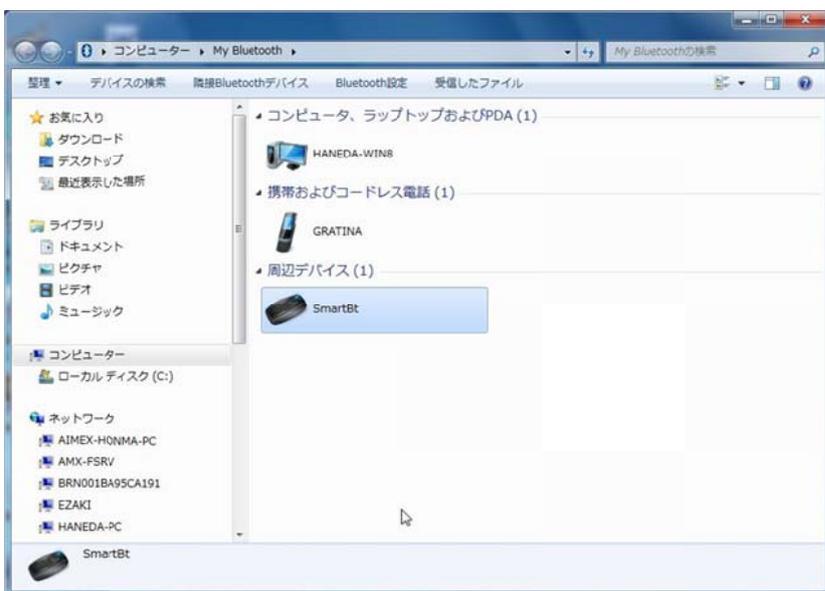
1-3-3. ペアリング検出

Bluetooth アイコンを**右クリック**して表示されるメニューより「My Bluetooth を開く」をクリックします。

a) メニューバーの「デバイスの検索」をクリックします。



b) 検出した「SmartBt」アイコンをクリックします。



c) 「接続」をクリックします。



b) 「OK」をクリックします。



c) ペ어링完了

ペアリングが成功すると中央LEDが長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。



以上の操作で CM-601BT とコンピュータの HID 接続は終了いたしました。

CM-601BT

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

1-4. Windows 8 コンピュータとの SPP 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。

市販 USB Bluetooth デバイスも、Windows 8 標準ドライバのインストールを推奨します。

CM-601BT を Bluetooth SPP マスタモードに設定

① 設定開始



② Bluetooth SPP マスタ



③ 設定終了

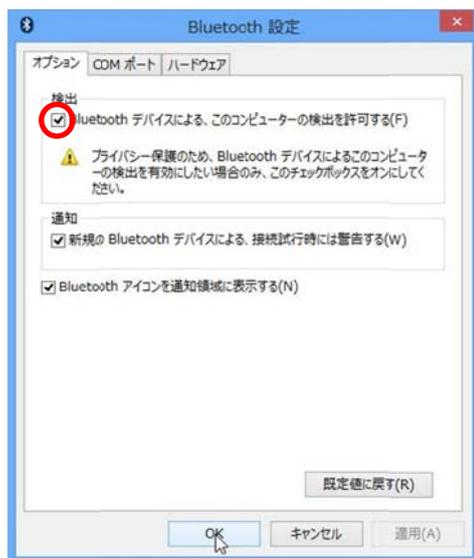


インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。



1-4-1. Bluetooth 設定

- Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」をクリックします。
- 表示された Bluetooth 設定画面「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する (F)」のチェックを確認してください。
- 「COM ポート」タブをクリックします。



- ポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加 (D) ...」ボタンをクリックしてポート番号を追加します。

※コンピュータの環境によってポート番号 (上図では COM8) 8 番は異なります。

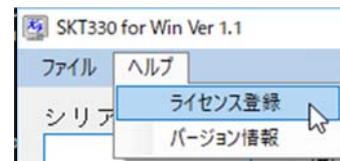
- e) 「OK」をクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。

1-4-2. SKT330 for Win の起動と設定

「SKT330 for Win」は、下記サイトの「キーボードエミュレーション」項目よりダウンロードできます。

<https://www.aimex.co.jp/software>

- a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win Ver1.10」をクリックして起動します。
 b) インジケータ内に赤丸印のSKT330アイコンの存在を確認してください。
 c) インジケータ内のSKT330アイコンを右クリックして「設定画面」をクリックします。



- d) メニューの「ヘルプ」をクリックして「ライセンス登録」をクリックします。
 e) ライセンスキーを入力して「登録」をクリックします。
 ※ライセンスキーは、CM-601BT 購入ユーザ様のみ公開しています。
 f) パラメータ設定を行うために「切断」をクリックします。

- ①シリアルポート：COM で表示された番号
- ②通信速度：115200bps
- ③データ：8ビット
- ④パリティ：Even (偶数)
- ⑤ストップ：1ビット
- ⑥フロー制御：なし
- 《ライセンス登録後表示》
- ⑦伝送手順：ACK/NAK 手順 STX/ETX
- ⑧Suffix：終端キーに Enter を設定

※伝送手順および終端キーを表示するためにライセンス登録が必要です。



- g) 「接続」をクリックします。

1-4-3. ペアリングの開始

a) 接続先端末の Bluetooth アドレスを登録します。

① BT アドレス登録バーコードをスキャンします。



または設定コードを使用して登録

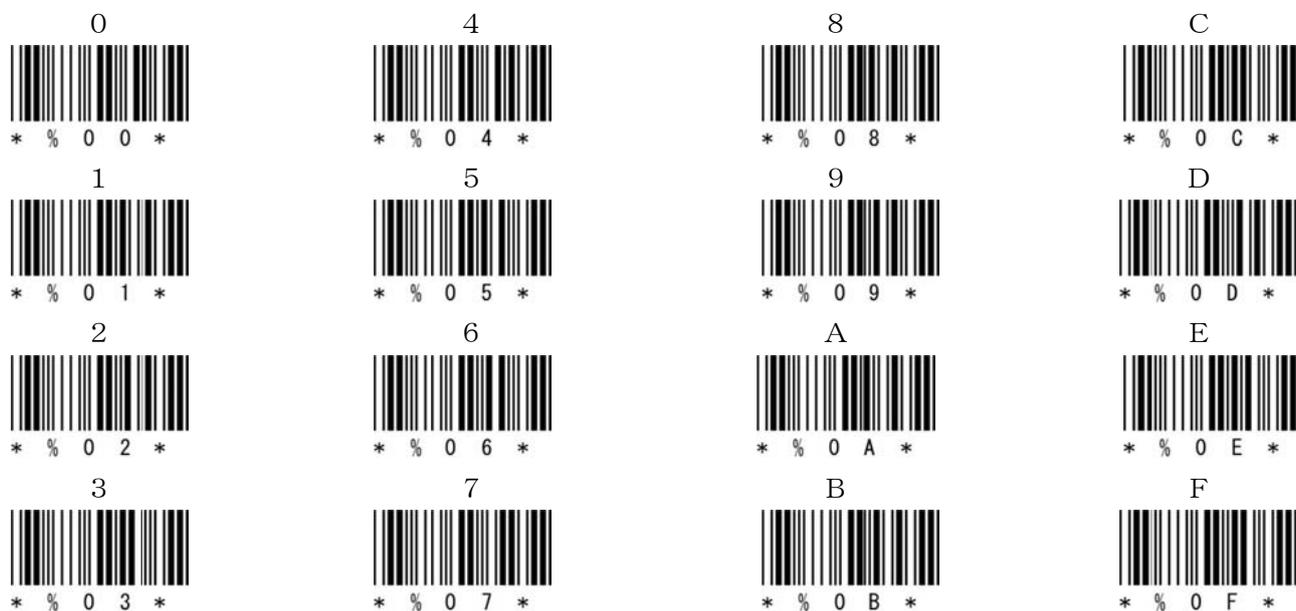
① 設定開始



② 接続先 Bluetooth アドレス設定



③ アドレス (16進数12桁 0~F)



④ 保存

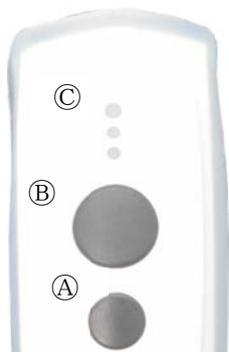


⑤ 設定終了



CM-601BT

b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタン④を押し続けて

中央LED ③が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら

大ボタン⑤を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら

小ボタン④、大ボタン⑤の両ボタンを離します。

b) デバイスの追加

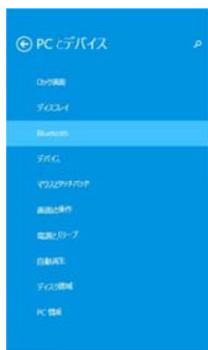
ポップアップするメッセージをクリックします。

デバイスの追加
タップして SmartBt をセットアップしてください

または、F3-5 の Bluetooth アイコンをクリックして
「デバイスの接続を許可 (L)」をクリックします。



c) ペアリングの完了を表示します。



d) ペアリングが成功すると中央LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。

※ペアリングに失敗しますとビーブ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で CM-601BT とコンピュータの SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 for Win を起動してください。

【 注 意 】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win を起動しませんでしたメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win は起動しないでください。シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

1-5. Windows 8 コンピュータとの SPP AUTO 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。
CM-601BT を Bluetooth SPP マスタ AUTO モードに設定

① 設定開始



② Bluetooth SPP マスタ AUTO



③ 設定終了

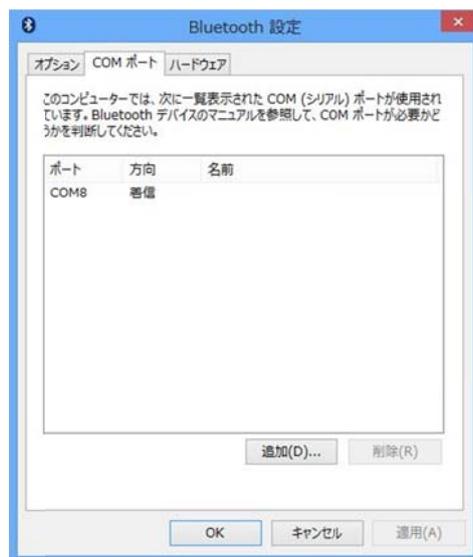
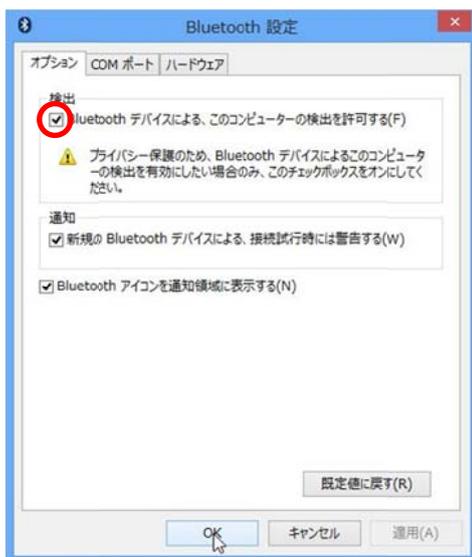


インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。



1-5-1. Bluetooth 設定

- Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」をクリックします。
- 表示された Bluetooth 設定画面「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する (F)」のチェックを確認してください。
- 「COM ポート」タブをクリックします。



- ポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加 (D) ...」ボタンをクリックしてポート番号を追加します。

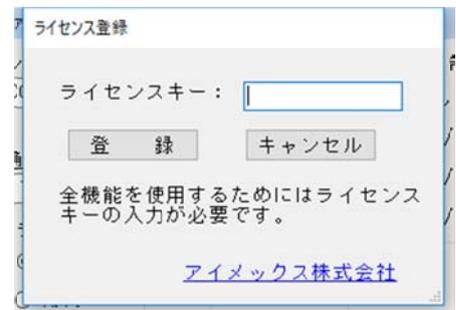
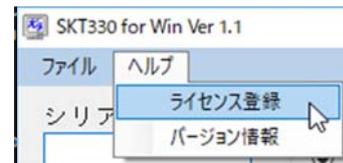
※コンピュータの環境によってポート番号 (上図では COM8) 8 番は異なります。

- e) 「OK」をクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。

1-5-2. SKT330 for Win の起動と設定

「SKT330 for Win」は、下記サイトの「キーボードエミュレーション」項目よりダウンロードできます。
<https://www.aimex.co.jp/software>

- a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win Ver1.10」をクリックして起動します。
 b) インジケータ内に赤丸印のSKT330アイコンの存在を確認してください。
 c) インジケータ内のSKT330アイコンを**右クリック**して「設定画面」をクリックします。

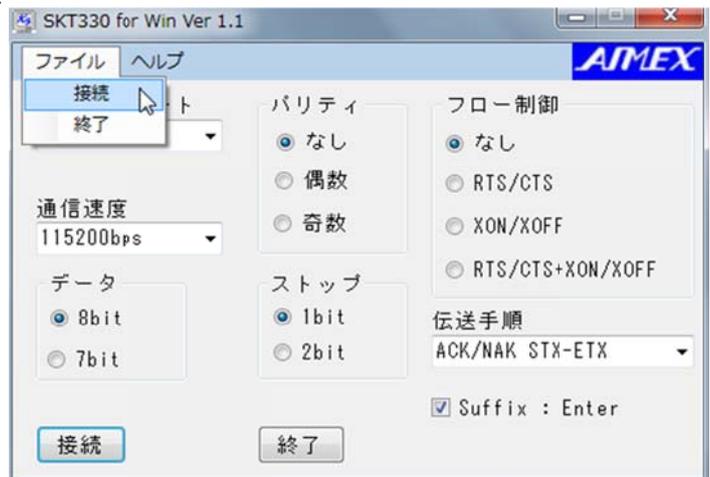


- d) メニューの「ヘルプ」をクリックして「ライセンス登録」をクリックします。
 e) ライセンスキーを入力して「登録」をクリックします。
 ※ライセンスキーは、CM-601BT 購入ユーザ様のみ公開しています。
 f) パラメータ設定を行うために「切断」をクリックします。

- ①シリアルポート：COM で表示された番号
- ②通信速度：115200bps
- ③データ：8 ビット
- ④パリティ：Even (偶数)
- ⑤ストップ：1 ビット
- ⑥フロー制御：なし

- 《ライセンス登録後表示》
- ⑦伝送手順：ACK/NAK 手順 STX/ETX
- ⑧Suffix：端末キーに Enter を設定

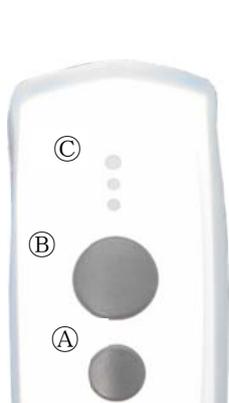
※伝送手順および端末キーを表示するためにライセンス登録が必要です。



- g) 「接続」をクリックします。

1-5-3. ペアリングの開始

- a) 接続先端末の Bluetooth アドレスの登録不要で、端末に「SmartBt」デバイス名を表示します。
- b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタンAを押し続けて
 中央LED Cが青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら
 大ボタンBを押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら
 小ボタンA、大ボタンBの両ボタンを離します。

c) デバイスの追加

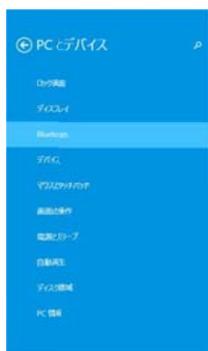
ポップアップするメッセージをクリックします。



または、Bluetooth アイコンをクリックして「デバイスの接続を許可 (L)」をクリックします。



d) ペアリングの完了を表示します。



- e) ペアリングが成功すると中央LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。
 ※ペアリングに失敗しますとビーブ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で CM-601BT とコンピュータの SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 for Win を起動してください。

【 注 意 】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win を起動しませんでしたとメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win は起動しないでください。シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

1-6. Windows 8 コンピュータとのHID 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

CM-601BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

① 設定開始



② Bluetooth HID



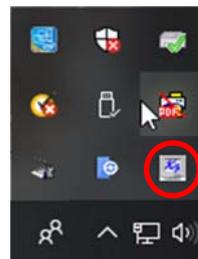
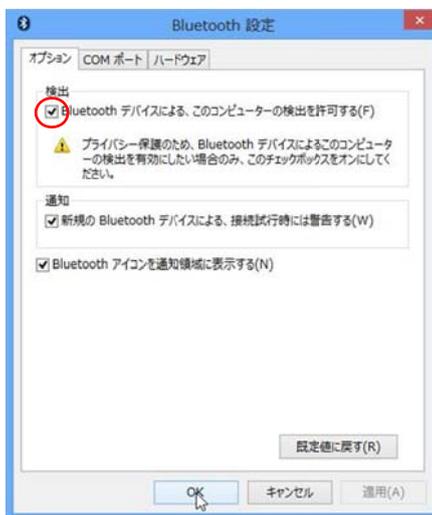
③ 設定終了



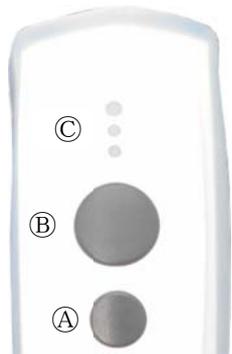
市販 USB Bluetooth デバイスは、Windows 8 標準ドライバのインストールを推奨します。インジケータ内に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。

1-6-1. Bluetooth 設定

- Bluetooth アイコンを**右クリック**して表示されるメニューより「Bluetooth 設定」をクリックします。
- 表示された Bluetooth 設定画面の「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する (F)」のチェックを確認してください。



1-6-2. ペアリング開始



a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタン④を押し続けて

中央LED ③が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら

大ボタン⑤を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら

小ボタン④、大ボタン⑤の両ボタンを離します。

1-6-3. ペアリング検出

Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth デバイスの追加 (A)」をクリックしてください。



a) Bluetooth デバイスの管理で検出した「SmartBT」アイコンをクリックしてペアリングします。



※CM-601BT の Bluetooth デバイス名は、初期値「SmartBT」です。

CM-601BT

- b) 「ペアリング」 ボタンをクリックしてペアリングを開始します。



- c) ペアリング完了

ペアリングが成功すると F4-4 の中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。

※ペアリングに失敗しますとビーブ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で CM-601BT とコンピュータの HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ (CM-601BT AIMEX) が正常に入力されることを確認してください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2 回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

2. Android 端末との接続方法

内蔵 Bluetooth ユニットの搭載した Android 端末（以下端末と略す）との接続手順を説明します。

CM-601BT は、コンピュータとの Bluetooth 接続方法（プロファイル）が 2 通りあります。

- ・ SPP (Serial Port Profile) シリアル通信入力
- ・ HID (Human Interface Device Profile) キーボード入力

2-1. Android 端末との SPP 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP マスタモードに設定しています。

CM-601BT を Bluetooth SPP マスタモードに設定

① 設定開始



② Bluetooth SPP マスタ



③ 設定終了



2-1-1. SKT-330 およびユーティリティのインストール

SKT-330 は、製品版（有償）と評価版（無償）の 2 種類があります。

SKT330 は、ユーティリティとキーボードエミュレータの二部構成になっていますので、必ずペアでご利用ください。

アプリケーションから「BarcodeScannerUtility」を起動して「ペアリング」をタップで Bluetooth 設定とペアリングの確定までを自動で行います。

入力の選択で「SKT330」を選択すると接続が確立してデータ入力が可能になります。

ペアリング用ユーティリティ（Android 2.3 以降）

Android 端末で下記の QR コードをスキャンしてダウンロードサイトへアクセスするか、下記のアドレスを入力してください。

<http://www.pure-tech.jp/scanner/BarcodeScannerUtility.apk>

こちらのユーティリティは SKT330 を動作させるために必須となりますので必ず SKT330 と一緒にダウンロードしてください。

ペアリングを行う場合に「アプリケーション」→「BarcodeScannerUtility」で起動します。



SKT330 評価版

Android 端末で下記の QR コードをスキャンしてダウンロードサイトへアクセスするか、下記のアドレスを入力してください。

<http://www.pure-tech.jp/scanner/SKT330Demo.apk>

ダウンロード後にインストールを実行してください。

初回、「設定」→「言語と入力設定」→「SKT330」をタップして有効にします。

入力方法（デフォルト）の選択で「SKT330」を選択してください。（ペアリング後でも OK）



SKT330 は、CM-601BT を端末と接続するための弊社 推奨ドライバソフトです。

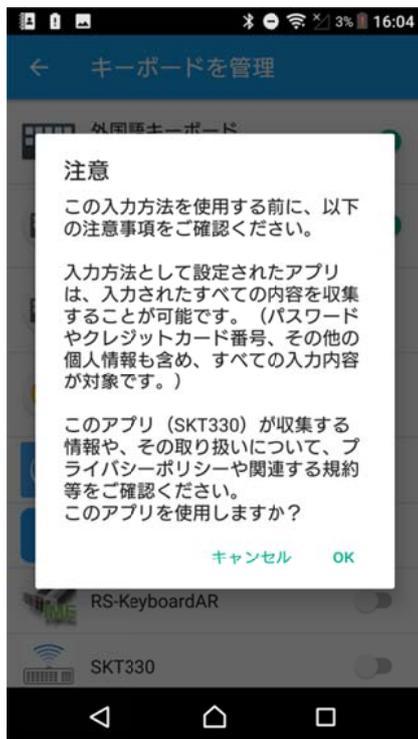
※SKT330 は、ピュア・テクノロジーズ株式会社様で BW-330BT 用に開発したドライバソフトです。
Bluetooth Ver 2.1 のペアリング接続に対応しています。

2-1-2. SKT330 の選択

端末の「設定」⇒「言語と入力設定」を選択して「画面上的キーボード」をタップします。



「+ キーボードを管理」をタップします。



「SKT330」をタップして注意の「OK」をタップします。
SKT330 が ON したことを確認して「← キーボードを管理」をタップします。



「SKT330」が追加されたことを確認して「← 画面上的キーボード」をタップします。



「物理キーボード」をタップします。
「画面上的キーボードの表示」をタップしてONする。

2-1-3. 入力方法の切替

テキスト入力 (Chrome) を起動します。



「アドレス入力欄」をタップします。



画面右下のキーボードアイコンをタップします。

画面上のキーボードの変更で「○ SKT330」をタップします。



ソフトキーボードが SKT330 用に変更されたことを確認します。

2-1-4. ペアリングの準備

a) CM-601BT に接続先端末の Bluetooth アドレスを登録します。

- ① BT アドレス登録バーコードをスキャンします。



または設定コードを使用して登録

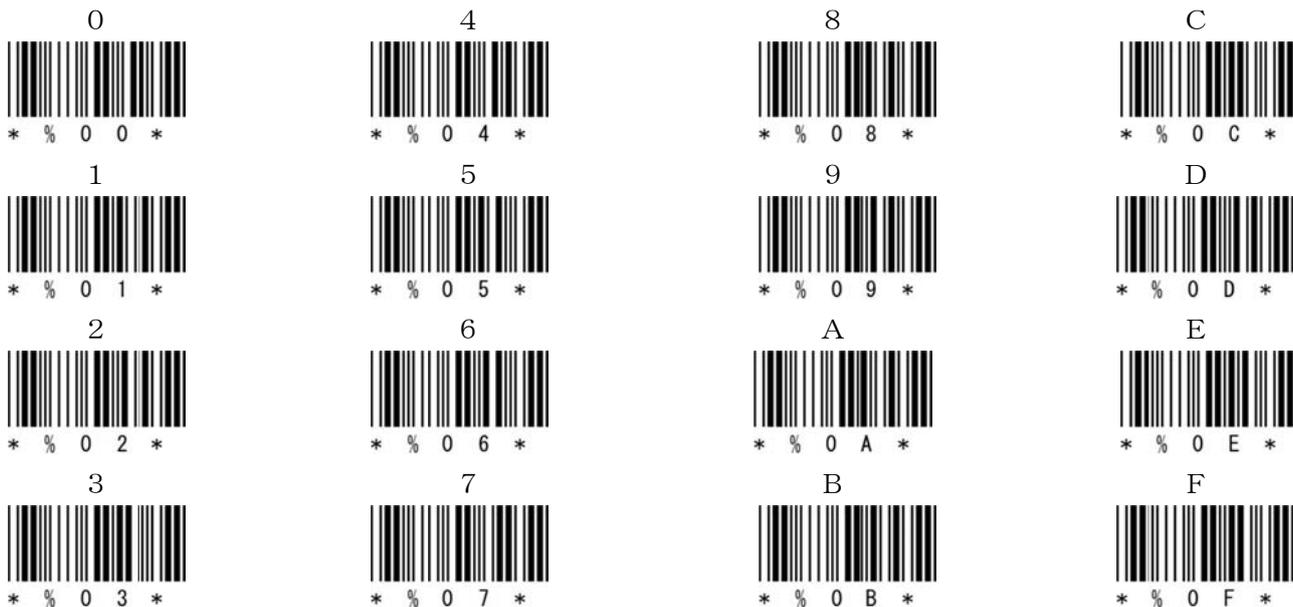
- ① 設定開始



- ② 接続先 Bluetooth アドレス設定



③ アドレス (16進数12桁 0~F)



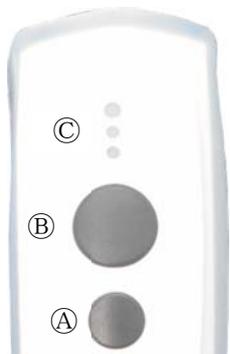
④ 保存



⑤ 設定終了



b) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタン①を押し続けて

中央LED ③が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら

大ボタン②を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら

小ボタン①、大ボタン②の両ボタンを離します。

CM-601BT

c) 「BarcodeScannerUtility」のアイコンをクリックします。



d) 「ペアリング」をタップします。



e) 「BarcodeScannerUtility」を終了します。

以上の操作でCM-601BTとAndroid端末のSPP接続は終了いたしました。

CM-601BT

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 を起動してください。

【 注 意 】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 を起動させないとメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 を選択しないでください。シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

2-2. Android 端末との SPP マスタ AUTO 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP マスタモードに設定しています。
CM-601BT を Bluetooth SPP マスタ AUTO モードに設定

① 設定開始



② Bluetooth SPP マスタ AUTO



③ 設定終了



2-2-1. SKT-330 およびユーティリティのインストール

SKT-330 は、製品版（有償）と評価版（無償）の 2 種類があります。

SKT330 は、ユーティリティとキーボードエミュレータの二部構成になっていますので、必ずペアでご利用ください。

アプリケーションから「BarcodeScannerUtility」を起動して「ペアリング」をタップで Bluetooth 設定とペアリングの確定までを自動で行います。

入力の方法で「SKT330」を選択すると接続が確立してデータ入力が可能になります。

ペアリング用ユーティリティ（Android 2.3 以降）

Android 端末で下記の QR コードをスキャンしてダウンロードサイトへアクセスするか、下記のアドレスを入力してください。

<http://www.pure-tech.jp/scanner/BarcodeScannerUtility.apk>

こちらのユーティリティは SKT330 を動作させるために必須となりますので必ず SKT330 と一緒にダウンロードしてください。

ペアリングを行う場合に「アプリケーション」→「BarcodeScannerUtility」で起動します。



SKT330 評価版

Android 端末で下記の QR コードをスキャンしてダウンロードサイトへアクセスするか、下記のアドレスを入力してください。

<http://www.pure-tech.jp/scanner/SKT330Demo.apk>

ダウンロード後にインストールを実行してください。

初回、「設定」→「言語と入力設定」→「SKT330」をタップして有効にします。

入力方法（デフォルト）の選択で「SKT330」を選択してください。（ペアリング後でも OK）



SKT330 は、CM-601BT を端末と接続するための弊社 推奨ドライバソフトです。

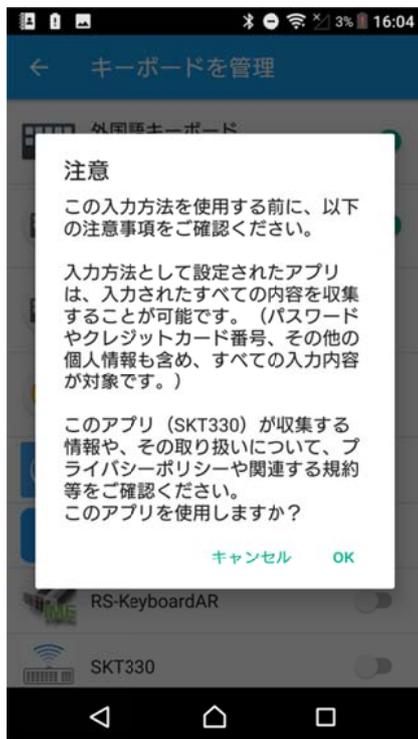
※SKT330 は、ピュア・テクノロジーズ株式会社様で BW-330BT 用に開発したドライバソフトです。
Bluetooth Ver 2.1 のペアリング接続に対応しています。

2-2-2. SKT330 の選択

端末の「設定」⇒「言語と入力設定」を選択して「画面上的キーボード」をタップします。



「+ キーボードを管理」をタップします。



「SKT330」をタップして注意の「OK」をタップします。
SKT330 が ON したことを確認して「← キーボードを管理」をタップします。



「SKT330」が追加されたことを確認して「← 画面上的キーボード」をタップします。



「物理キーボード」をタップします。
「画面上的キーボードの表示」をタップしてONする。

2-2-3. 入力方法の切替

テキスト入力 (Chrome) を起動します。



「アドレス入力欄」をタップします。



画面右下のキーボードアイコンをタップします。

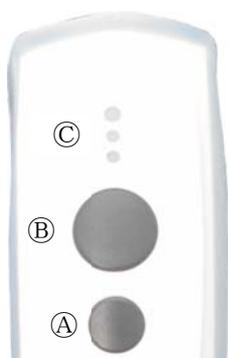
画面上のキーボードの変更で「○ SKT330」をタップします。



ソフトキーボードが SKT330 用に変更されたことを確認します。

2-1-4. ペアリングの準備

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタン④を押し続けて
中央LED ③が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら
大ボタン③を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら
小ボタン④、大ボタン③の両ボタンを離します。

CM-601BT

b) 「BarcodeScannerUtility」のアイコンをクリックします。



c) 「ペアリング」をタップします。



d) 「BarcodeScannerUtility」を終了します。

以上の操作でCM-601BTとAndroid端末のSPP接続は終了いたしました。

CM-601BT

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 を起動してください。

【 注 意 】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 を起動しませんでしたとメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 を選択しないでください。シリアルポートの取り合いになりますので正常に動作できなくなります。

2-3. Android 端末とのHID 接続

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

CM-601BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定

① 設定開始



② Bluetooth HID



③ 設定終了



2-3-1. Bluetooth 設定

端末は、初期値で Bluetooth OFF の状態です。

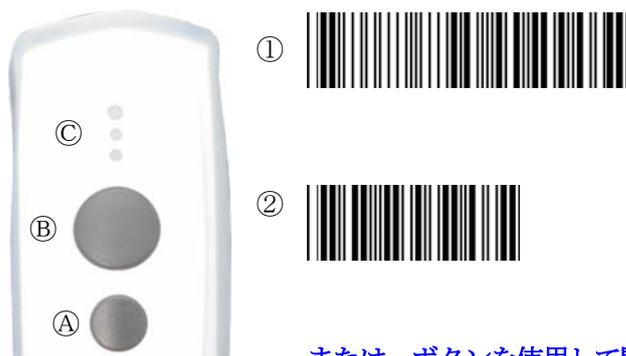
a) 端末の「設定」の「Bluetooth」タップします。



b) 「OFF」をタップして「ON」にします。

2-3-2. ペアリングの開始

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタン④を押し続けて
中央LED ③が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら
大ボタン⑤を押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら
小ボタン④、大ボタン⑤の両ボタンを離します。



b) 使用可能な機器の「SmartBT」をタップします。

※CM-601BTのBluetoothデバイス名は、初期値「SmartBT」です。

c) ペアリング完了

ペアリングが成功すると F6-3 の左側 LED ③が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。

※ペアリングに失敗しますとビーブ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で CM-601BT とコンピュータの HID 接続は終了いたしました。

CM-601BT

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

3. iOS 端末との接続方法

iOS 4.0 以上が接続可能です。

CM-601BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

CM-601BT を Bluetooth iPhone/iPad HID モードに設定

① 設定開始



② Bluetooth iOS HID

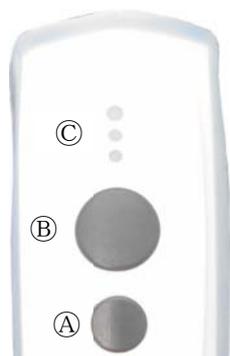


③ 設定終了



3-1-1. ペアリングの開始

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタンAを押し続けて

中央 LED C が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら

大ボタンBを押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら

小ボタンA、大ボタンBの両ボタンを離します。

3-1-2. Bluetooth 設定

端末は、初期値で Bluetooth OFF の状態です。

a) 端末の「設定」⇒「一般」⇒「Bluetooth」の「オフ」(F7-2) をスライドして「オン」に変更します。

b) 自動でデバイスの検索を開始します。

c) 「SmartBt」をタップしてペアリングを開始します。

※CM-601BT の Bluetooth デバイス名は、初期値「SmartBT」です。



CM-601BT

d) ペアリング完了

ペアリングが成功すると F7-1 の中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。

※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。



以上の操作で CM-601BT と iOS 端末の HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

iOS 端末のバージョンによっては、正しくデータ表示されないことがあります。この場合には、データの文字間に遅延時間を入れることで対処可能です。弊社では 20m 秒を推奨値としています。設定方法は、次ページに記載しています。

CM-601BT

3-1-3. 文字間遅延時間設定

1. 設定開始



2. 文字間の間隔設定



1 文字毎



確定



3. 遅延時間設定



2



0



確定



4. 設定終了



4. 受信ユニット BTR-UK3 との HID 接続方法

CM-601BTは、出荷状態でBluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth BTR-UK3 (HID) モードに変更します。

4-1-1. BTR-UK3 モード設定

① 設定開始



② Bluetooth BTR-UK3



③ 設定終了



4-1-2. Bluetooth 設定

受信ユニット BTR-UK3 をコンピュータの USB 端子へ挿入します。コンピュータは、BTR-UK3 を USB キーボード (HID) として認識しますのでドライバ等のインストールは必要ありません。

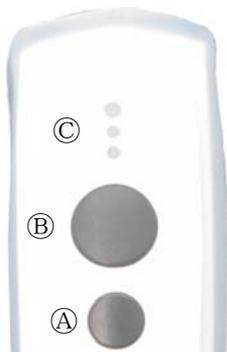
接続先 BTR-UK3 のアドレスの登録

CM-601BT で BTR-UK3 本体に貼られたバーコードをスキャンします。



4-1-3. ペアリングの開始

a) ①②の順番でバーコードをスキャンしてペアリングを開始します。



または、ボタンを使用して開始

小ボタンAを押し続けて

中央LED ©が青色に点滅し、ピッピッピッと音が鳴ったら

大ボタンBを押してピッピッピッ ピッピッピッと音が鳴ったら

小ボタンA、大ボタンBの両ボタンを離します。

CM-601BT

b) ペアリング完了

ペアリングが成功すると F8-2 の中央 LED が長い点灯と短い消灯の青色点灯に変わります。

※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で CM-601BT と BTR-UK3 の HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（CM-601BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



CM-601BT AIMEX

次回からの接続について

CM-610BT は、接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

5. 初期状態

この設定を実行しますと初期状態へ戻りますので、個別設定を最初から行う必要があります。
 通信モードは、Bluetooth SPPモード SPP マスタになります。ただし、メモリモードに設定している
 場合には、メモリモードを保持しますが、Bluetooth 通信モードに変更した時に初期値になります。

① 設定開始



③ 設定開始



② 初期状態



④ Bluetooth 通信モード



6. その他設定

6-1. Bluetooth HID キーボード設定

日本語キーボード



英語キーボード



6-2. バイブレータ

有効



無効



6-3. メモリモード設定

メモリ+Bluetooth+USB ケーブル

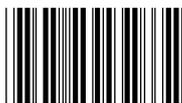


Bluetooth+USB ケーブル



6-4. メモリモード切替

Bluetooth からメモリモードへ切り替え



メモリから Bluetooth モードへ切り替え

